

# 由布市教育委員会アクションプラン

## 目標及び指標

目標及び指標	
<b>【目標】</b> 〔児童生徒の学力に関する目標〕 ○学力調査における平均正答率の向上 ○学力調査における達成率の向上 ○家庭学習の十分な定着 ○学校間格差の減少	<b>【学校等が抱える組織的・構造的な目標】</b> ○学習規律の確立（1学期） ○授業改善の促進（2学期） ○補充学習の充実（3学期） ○家庭学習の充実（小中連携による組織的な取組）
達成指標	取組指標
<b>A 学習規律に関する達成指標</b> ○指標…①話を聞く態度の成立 ②ペア活動やグループ活動の成立 ③経営案にそった取組 *それぞれ90%以上達成（クラスごと）  ○検証方法…1学期総括票（校長アンケート）*別紙 事務所・市教委訪問による観察  <b>B 授業改善に関する達成指標</b> ○指標…①振り返る活動を計画的に取り入れた教員数 ②具体的な評価規準を設定している教員数 ③校内研の「授業改善テーマ」を意識した教員数 *それぞれ90%以上達成  ○検証方法…2学期総括票（校長アンケート）*別紙 事務所・市教委授業研究会参加による観察  <b>C 補充学習及び家庭学習の充実</b> ○指標…①家庭学習3学期実績 *全校達成（ほぼ提出） ②補充学習3学期実績 *全校達成 ③補充学習組織的な取組 *全校達成 ○検証方法…3学期総括票（校長アンケート）*別紙 管理職による進捗状況の把握  <b>D 学力調査における平均正答率および達成率の向上</b> <b>「正答率」</b> ○指標…全国調査において正答率平均以上（特に活用力） <b>「達成率」</b> ○指標…県調査において達成率平均以上 <b>「学校間格差の減少」</b> ○小学校中規模校3校、中学校3校の学校間格差減少 3ポイント以内 *小学校 国語A h27 (5.3) 国語B h27 (6.6) 算数A h27 (9.4) 算数B h27 (7.2) *中学校 国語A h27 (2.3) 算数B h27 (2.9) 数学A h27 (6.2) 数学B h27 (4.8) 英語A h27 (8.0) 英語B h27 (10.4) ※中学校英語のみ県調査を利用	<b>A</b> ①Q-U調査をもとにした学級経営案の作成（全学級） ②学習規律確立のための学校独自の取組の作成（全学級） ③取組の実施：担任とその検証：管理職（全学級）  <b>B</b> ①授業改善のポイントの説明（市：4～5月 全校校内研） ②小学校国語・中学校英語・国語の教材検討会 （小学校教員全員・中学校英語・国語教員） ③学力向上支援教員・習熟度別指導推進教員による授業公開 （年間1人 3回公開） ④学力向上支援教員・習熟度別指導推進教員による授業観察 （年間1～3回：全校実施） ⑤授業改善のポイントに添った互見授業（全校実施） ⑥校長による授業観察強化月間の取組（年間2回実施） ⑦指導主事による校内研究会の参加 （授業改善5点セットへの指導）（全校実施）  <b>C</b> ①補充学習の計画作成と報告書提出（全校実施） ②家庭学習の充実 （小中連携した家庭学習の重点課題設定）（ブロックごと）  <b>D</b> ①学校における学力向上プランに沿ったPDCAサイクル の実施とその検証（全校実施） ②学力向上支援教員等による学校間格差解消のための 由布市共有の補充学習の等の取組の構築 （小学校国語・算数 中学校国語・英語）

## 行動計画

- ① 授業改善に関する行動計画
- ア 学校全体で取り組む授業改善に向けて  
 （管理職による授業改善の推進は必須、小学校における教科担任制の推進を含む）
- 管理職による授業改善の推進  
 ○1学期：学習規律の確立に重点を置いた指導 2学期：授業改善5点セットに重点を置いた指導  
 ・授業観察強化月間における評価表の作成  
 小学校における教科担任制の推進  
 ○専科教員等を中心とした教科担任制の実施
- イ 習熟の程度に応じた指導の充実に向けて（補充指導の充実を含む）
- 習熟度別指導推進教員および指導法工夫改善教員配置校における習熟度別指導の実施  
 ○算数・数学を中心に  
 各校における補充学習の充実  
 ○補充学習計画の作成と取組の報告  
 補充学習プリントの作成  
 ○学力向上支援教員等を中心とした教材作成（国語・算数・数学・英語等を中心に）
- ウ 司書教諭等を核とした学校図書館を活用した指導体制の確立に向けて
- 全教科・領域で学校図書館を活用したバランスのとれた授業実践  
 ○一人一実践（司書教諭によるフォロー）  
 ○教育課程への位置づけ  
 学校図書館活用モデル校の研究還元  
 ○学力向上支援教員による追試
- エ 市町村の教科部会を活用した授業改善に向けて（特に中学校）
- 教科指導力向上協議会、市教振部会、中高一貫部会、校内研等の研究の連動化  
 ○研究内容の教科を超えた共通化（新大分スタンダードとの関係性の確認）  
 ○研究組織の連動（各種部会と研究内容の分担化→ 授業研究・評価研究・補充学習・家庭学習）  
 学力向上支援教員と校内研の研究テーマのすりあわせ  
 ○小学校国語・算数
- ② 学びに向かう学校づくりに関する行動計画（幼保小の連携・小中連携を含む）
- 学びに向かう学校づくり研究校の実践の波及  
 ○中学校研究主任会での普及  
 幼保小の連携・小中連携の充実  
 ○市全体・各ブロック・学校単位における連携会議の開催  
 ○連携内容の標準化と内容の充実  
 ○喫緊の課題の設定と解決に向けた取組の実施  
 ○成果と課題の検証と共通理解  
 P T Aとの連携による学びに向かう体制づくりの構築  
 ○学力向上プラン、学校評価4点セットへの位置づけ  
 ○学力向上会議等の各種連携会議の充実  
 ・家庭学習の協働支援体制の確立  
 ・補充学習の協働支援体制の確立
- ③ 保護者・地域と連携した学力向上の取組に関する行動計画
- ア 放課後や土曜日の教育環境の充実
- 放課後チャレンジ教室の充実  
 ○由布市全学校における実施（小学校全校）
- 土曜教室の充実  
 ○土曜教室実施校の増加
- ④ その他
- 小学校外国語教科化に向けた小中連携の研究  
 ○中学校学力向上支援教員（英語科）による、教育課程や指導体制の研究
- 中高一貫教育に関する取組  
 ○乗り入れ授業の充実  
 ・乗り入れ授業担当者会議の開催、授業参観・提案授業の実施  
 ○学力向上班の取組  
 ・中下位層の生徒の学力の底上げ（補充学習プリントの作成と実施）  
 ・教科ごとに「取組内容」「取組指標」「検証指標」の設定と短期PDCAサイクルでの検証  
 ○全市集会を軸とした幼稚園から由布高に至るまでの系統的なこどもづくり（課題の焦点化による）

